

漁業用燃油価格安定対策事業
事業参加契約団体 御中

一般社団法人漁業経営安定化推進協会
＜公印省略＞

平成30年度第3四半期(平成30年10～12月)の補填判定結果について 【 漁業用燃油 】

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成30年度第3四半期(平成30年10～12月)の平均原油価格につきましては、47,876.6円/klで価格差補填の基準価格(7中5平均原油価格×100%=48,505.5円/kl)に達しませんでした。急騰対策補填の発動要件①(平均原油価格×85%=41,229.6円/kl)及び③(2年前同期の平均原油価格×140%=46,596.6円)を超過したため、急騰対策の補填金単価:4,290円/klと漁業者負担による任意取崩単価:1,430円/klで補填発動となりましたことをご連絡いたします。

なお、購入実績数量の報告につきましては、1次支払の団体は2月中旬まで、2次支払の団体は2月末までにご報告ください。詳しくはスケジュールをご覧ください。(購入実績数量の報告シートにつきましては、後日送信いたします)

平成30年度第3四半期(平成30年10～12月)の平均原油価格				
10月	11月	12月	合計	四半期平均
56,330.0	46,740.0	40,560.0	143,630.0	47,876.67 円/kl

-	価格差補填	
価格差補填の基準価格 (7中5平均原油価格)		48,505.5 円/kl

◎	急騰対策補填		
①	○	7中5平均原油価格 (48,505.5 円/kl) × 85%	41,229.6 円/kl
②	-	直前四半期の平均原油価格 (52,076.6 円/kl) × 120%	62,492.0 円/kl
②	-	前年同期の平均原油価格 (42,150.0 円/kl) × 120%	50,580.0 円/kl
③	○	2年前同期の平均原油価格 (33,283.3 円/kl) × 140%	46,596.6 円/kl
急騰対策基準価格 (前年同期の原油価格)			42,150.0 円/kl

※1②について両条件を満たす場合においては、条件を満たす直近の価格を優先して採用します。
補填単価の算出には平均価格の100%を用いて算出します。

※2②の条件をいずれも満たさないと、③の条件を満たしていれば前年同期の平均原油価格を採用します。

平成30年度第3四半期(平成30年10～12月)の補填単価 (10円未満切り捨て)【急騰対策採用】		補填金単価:4,290 円/kl
補填単価算出式	(第3四半期の平均原油価格-前年同期の平均原油価格)×3/4 (10円未満切り捨て) (47,876.6円/kl-42,150.0円/kl)×3/4 任意取崩し希望者は+1,430円/kl	(任意取崩し希望者は) 合算単価:5,720 円/kl

補填単価の負担割合						
特別加入者	急騰対策 補填金単価		急騰対策 任意取崩単価		特別対策(117%ライン)	
	4,290		1,430		-	
	国(1)	漁業者(1)	国(0)	漁業者(1)	国(3)	漁業者(1)
	2,145	2,145	0	1,430	-	-
未特別加入者	急騰対策 補填金単価		急騰対策 任意取崩単価		特別対策(117%ライン)	
	4,290		1,430		-	
	国(1)	漁業者(1)	国(0)	漁業者(1)	国(3)	漁業者(1)
	2,145	2,145	0	1,430	-	-

以上